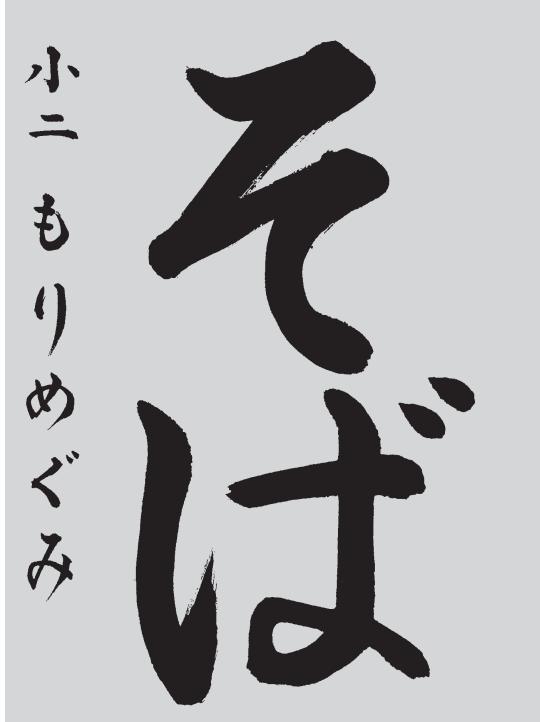


〔12月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

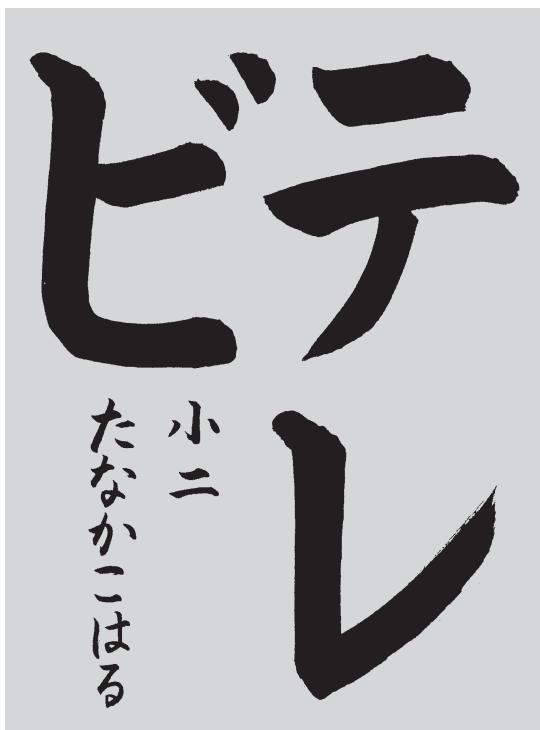


三浦 鄭街 先生

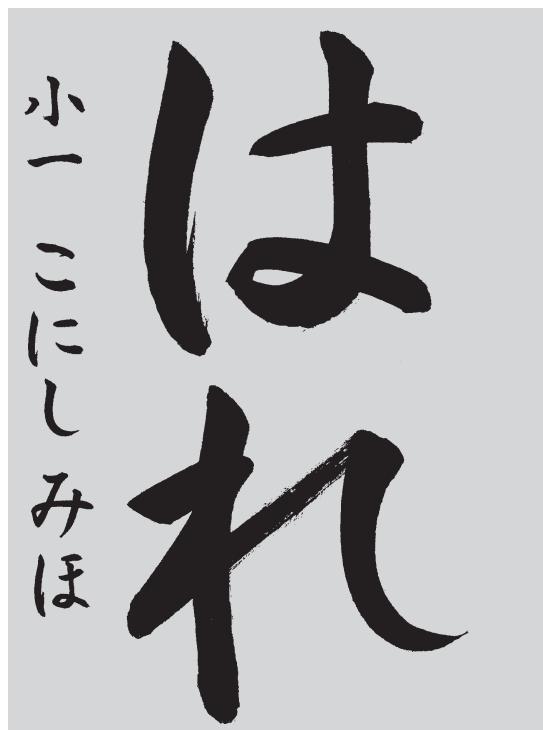
幼・小学1年参考手本



広瀬舟雲先生



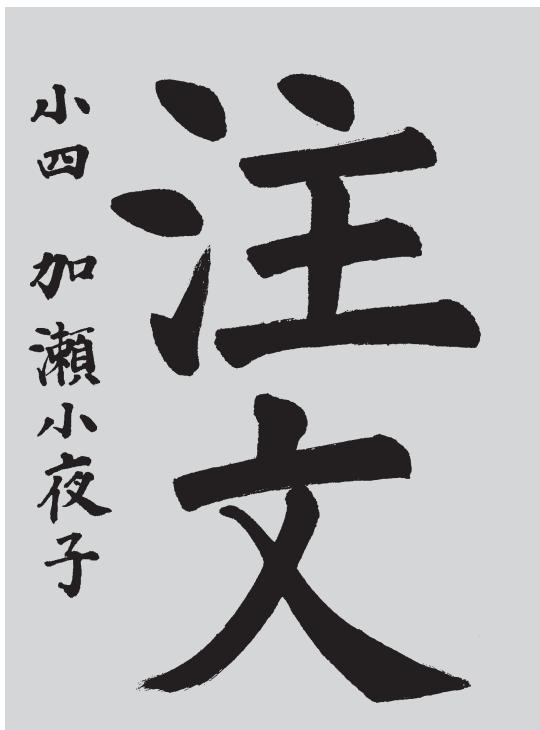
小川 弘舟 先生



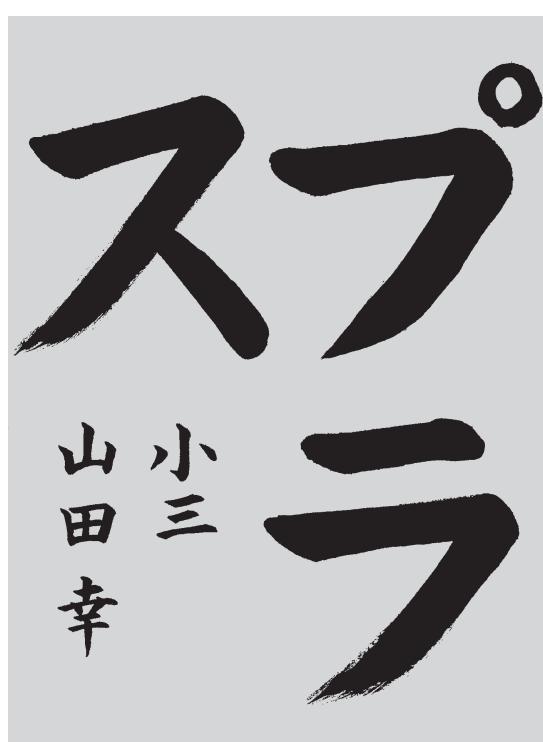
大平 邑峰 先生

〔12月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



小学3年参考手本



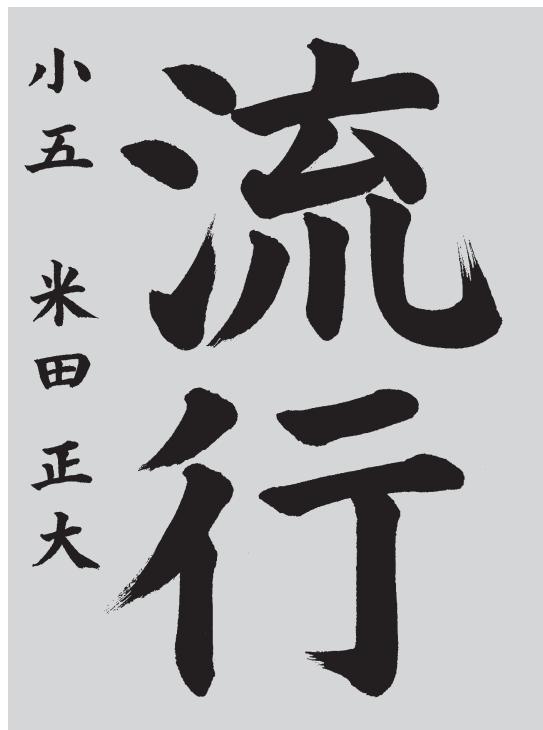
〔12月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

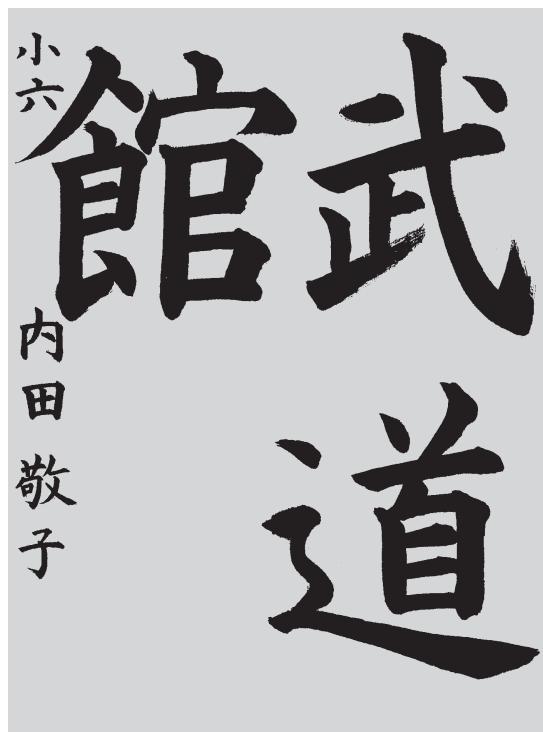


千葉蒼玄先生

小学5年参考手本



田中扇溪先生



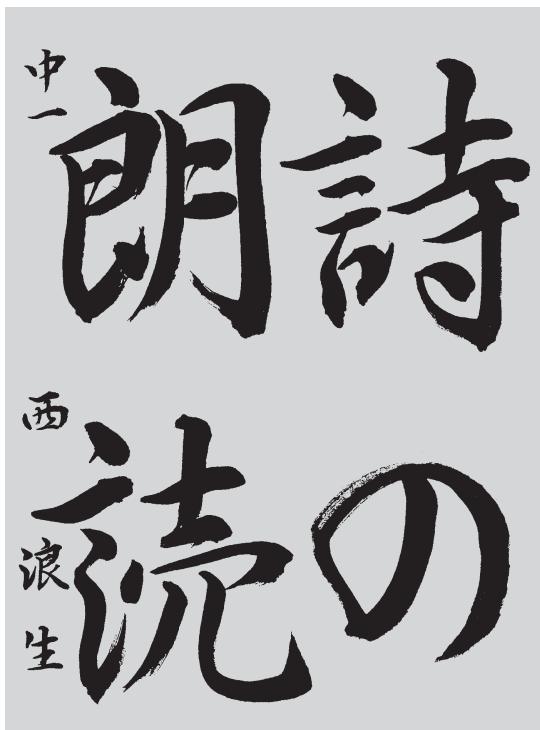
小竹石雲先生



名越蒼竹先生

〔12月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

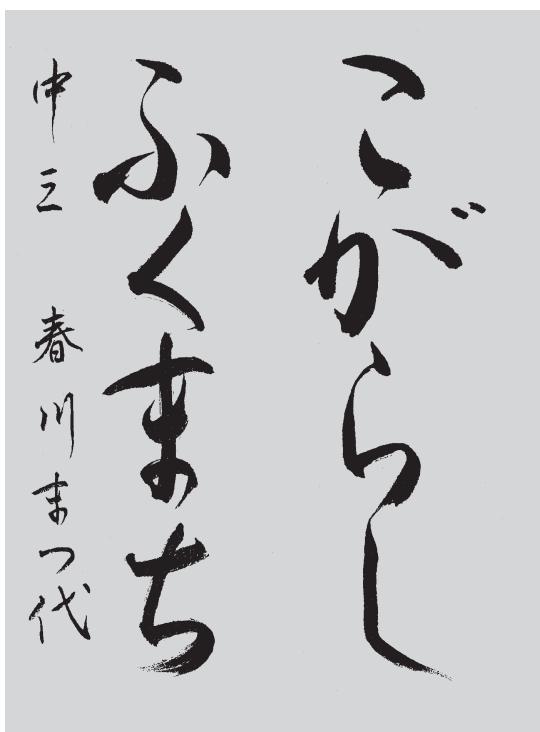
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



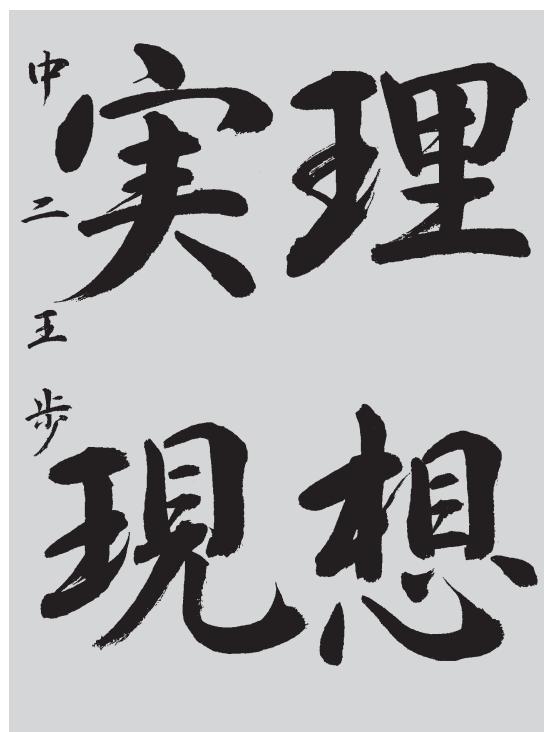
尾形澄神先生



牧泰濤先生



飯高和子先生



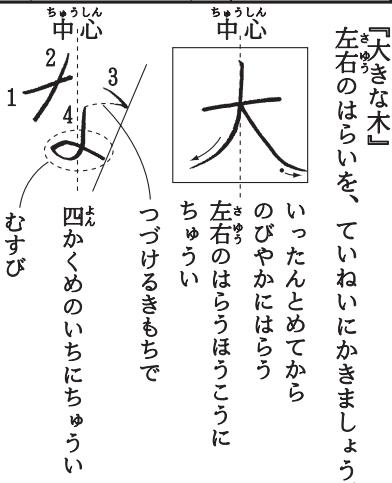
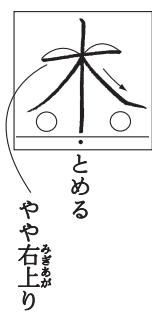
大野祥雲先生

# 硬筆参考手本

解説 辻元大雲先生

## [12月7日締切課題]

幼・小・学・1・年



【12月7日締切課題】用紙は本院指定のものか、もしくは指定の用紙をコピーして使用してください。  
※12月7日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、1月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(毛筆も同じ)

◎各学年に「学習のめあて」をつけました。

「なにをれんしゅうするか」をはつきりして一生けんめい書きましょう。

◎書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、フェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用してよろしい。

◎学年は漢数字(1, 2, 3, …), 級は算用数字(10, 9, 8, …), 段は漢数字(1, 2, 3, 四)と記入。

◎作品に、学年と自分の「氏名」を本人が書く。

◎幼・小一の方は学年を書かなくてもよい。

◎支部・支局名は、本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。

◎出品券は清書の右下にはつてください。毛筆、硬筆の貼り間違いにご注意ください。

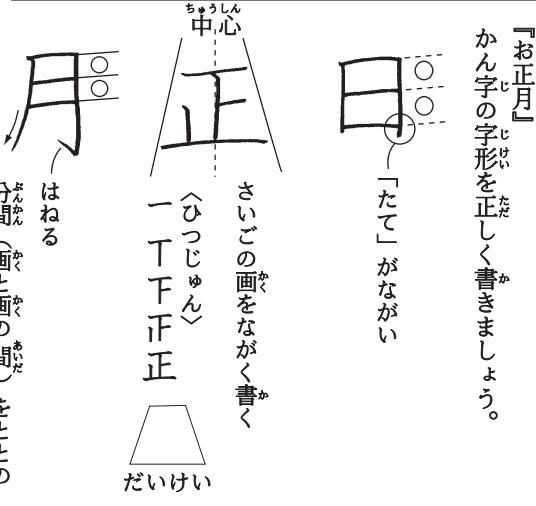
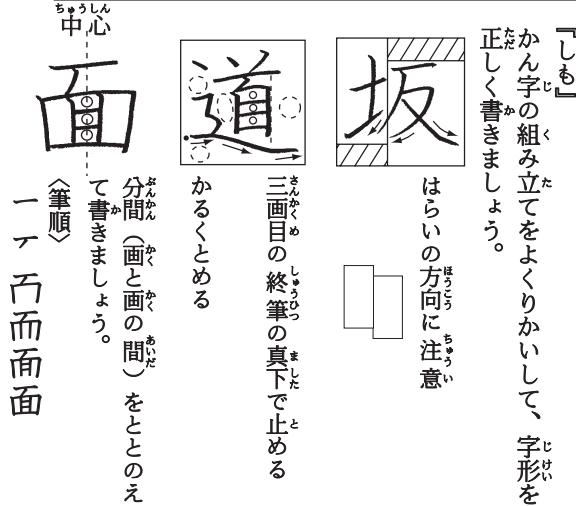
[12月7日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学3年

小学2年

支部名	つ		
段・級	白い	坂道は	
学年	しも	、	
三	だ	一	
名前	つ	面	
有田	た	の	
美空	。	ま	

支部名	の		
段・級	し	い	あ
学年	お	正	と
二	正	月	三
名前	月	で	日
川村	す	す	ね
光太	。	。	る
			と
			た



[12月7日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学5年

小学4年

支部名				
段・級				
学年				
五				
名前	松田 有紀			

支部名				
段・級				
学年				
四				
名前	加地 大起			



長く

集

佳 (ふるとり)



とめ

分間を正しく整えて書きましょう。

感

「咸」 + 「心」  
とめる  
(筆順)  
ノ ノ ノ 后咸咸感

『しかのさんぽ』  
かん字の組み立てを理解して字形を整えましょう。

読

「へん」小、「つくり」大  
士…下みじかい

考

三画目の横画を長く書く  
一画で書く (フ)  
士…下みじかい

持

「へん」(てへん)の筆順  
一ナオ  
はね

『会話文』  
「へん」と「つくり」の組み合わせを考え  
書きましょう。  
〈手 (てへん) の筆順〉

[12月7日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生

小 学 6 年

支部名	
段・級	
学年	
中一	
名前	水森朋加

飛鳥は、のどかでいいところ、  
しいよ。バスに乗つてばかりよりは、  
自転車がいいかも：。

飛鳥  
自転車

乗 簡単な行書  
（筆順に注意）  
一 二 三 丂 亅 𠂔 乘 乘



『飛鳥』（あすか）  
特に「飛」「乗」の筆順に注意して書きましょう。

— 7 —

支部名	
段・級	
学年	
六	
名前	市村 遙

は観客に新鮮な民衆劇  
として喜ばれました。

劇 （筆順に注意）  
ノ ノ ホ 虍 務 劇  
衆 （筆順に注意）  
ノ 血 エ 午 宮 衆 衆

観 （筆順に注意）  
曲がり 縦画を出す

『狂言』  
画数の多い字形を整えて書きましょう。

八画目のタテ画を中心として  
左右のはらいをつりあいよく書こう

（筆順に注意）

劇 （筆順に注意）  
ノ ホ 虍 務 劇

衆 （筆順に注意）  
ノ 血 エ 午 宮 衆 衆

# 筆順を学ぼう

[12月7日締切課題]

中学生(行書)

5年	4年	3年
師	流	絵
シ 「戸自自師師」	なが・が・る なが・が・りゅう する シナ・ナ・ナ・ナ・ナ・ナ 流	エ・カイ ノ・ク・タ・冬・冬 く・ム・キ・糸・糸・糸・糸 絵
中学	6年	
朗	詩	館
ほ・が・ら・か う・よ・良・朗	ロウ シ 言・詩・詩	カ・ン ヘ・キ・食・飲・飲・飲 館
武		
		ム・ブ ニ・チ・テ・テ・正・武・武

支部名	うしろ いよ。バスに乗つてばかり
段・級	
学年	
中二	よりは、自転車がいいかも…。
名前	奈良明

中学生の硬筆、九回目の  
行書手本です。  
新年度より二ヶ月に一回  
行書を掲載します。中学生  
は、楷書・行書の両方  
に挑戦してください。

# 行書を学ぼう

(220)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」



## ひらがなの字源

(220)

書写教育  
全国大学書写書道教育学会編より転載

ち	ま	く	ふ	し	ら	が	こ	
知	末	久	不	之	良	加	己	字源
ち ちら ち	ま も ま	く く く	ふ ふ ふ	し し し	ら ら ら	が か か	こ こ こ	字形

\* 源字については、異字体から変遷したものに\*印を付して()にその字体を記した。字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

# 漢字に親しもう

(69)

12月号5年生の毛筆課題「流行」から「流」にスポットを当てて成り立ち、使い方、特別な読み方までしっかりと学びましょう。

**流**

おん  
くん  
水 (みず) → ん (さんずい)  
画数 10

かわ  
川  
くわ  
水  
くわ  
水 (みず)  
くわ  
水 (みず)



## つかいかた

- 川から水が流出する。
- 事態は流动的だ。
- 流れ星に願いをかける。
- あれから五年の年月が流れた。
- 学校では今、かぜが流行している。
- 雨が降ったから遠足は流れた。
- 絵はうまいが、自己流だ。
- 上流階級。

## いみ・じゅく

- ①ながれる。—流水・流出・流入・流星。
- ②ながれ。—水流・放流
- ③さすらう。—流転・流民・流浪
- ④追いやる。—流す。—流人・流罪
- ⑤洋式。—流派・流儀・我流・自己流
- ⑥身分。—上流・中流・二流
- ⑦血すじ。—末流

## さんこう

▲特別な読み方▽

- こんなむずかしい問題が解けるなんて
- 生まれ故郷を離れ、流離の旅に出る。
- 自由の地を求めて世界各国を流離う。
- 今かぜが流行っている。
- 流鏑馬。(馬に乗つて的を弓矢で射る競技)

○書道芸術院の事務所は、只今大忙しです。秋季昇級試験の審査も終了し、皆さんに送る「合格証」と新たに特待生になられたお友達に記念の楯の発送準備をしています。今回は合格証と楯は同時に発送いたします。11月始めには皆さんのお手元に届く予定です。第67回全国学生書道展の作品搬入整理それに続き審査までの約2週間は物凄い忙しさです。迅速にしかも確実にがんばります。多くの先生方のご協力でこの展覽会が運営されています。

○市川リバーサイドマラソンの統報です。10月18日朝8時に車で会場に向かいました。前日までの雨が嘘のような素晴らしい天気の中、江戸川河川敷に集まつたランナー、スタッフ、応援の皆様、三千人いました。和太鼓の応援もあり大変盛り上がつた雰囲気です。我がチームは1周3キロのコースを7周するハーフリレーマラソンの部、友人2人が6周し最後の1周が私の担当です。シューズ、ウエアも新品でまるで小学生の運動会気分でした。完走(元歩?)出来れば良しと心に誓い21分で無事役目を果しました。久々の爽快感を味わい、とても充実した一時でした。

(鄭街)